

ポスター発表 Posters

P1	有明海湾奥部の水環境の長期変化に関する検討 高井 佑豪 (佐賀大学)
P2	令和2年7月豪雨により発生した斜面崩壊の要因分析 浅田 寛喜 (熊本大学)
P3	スリット型ピトー管流速計の開発と実装による流量観測に関する研究 大内 憲人 (熊本大学)
P4	日本および九州地方における長期的な気候変化を引き起こす要因の分析 下村 謙太 (九州大学)
P5	淡水域における炭素固定量推定に向けた溜池における水草繁茂要因の分析 小澤 泰樹 (九州大学)
P6	非静水圧・非平衡河床変動解析モデルの構築 山西 威毅 (九州工業大学)
P7	河川流量予報における深層学習を用いたデータ補完の効果検証 浦越 淳 (熊本大学)
P8	国土地盤情報データを用いた土質試験データと透水係数の関係解析 照屋 智理 (熊本大学)
P9	環境DNA定量メタバーコーディング法を用いた平成29年九州北部豪雨後の筑後川水系における魚類相回復過程についての検討 滝山 路人 (山口大学)
P10	深層学習を用いた気候変動が中国地方一級水系の河川水温に及ぼす影響に関する検討 福丸 大智 (山口大学)
P11	都市下水道管きょ内の流れに関する実験的研究 周 翔 (熊本大学)
P12	Performance evaluation of an urban drainage system in Dili, Timor-Leste MAU PLACIDO VARELA (Yamaguchi University)
P13	SOMを用いた東北日本海側の気象場分類 弘中 勇駿 (山口大学)
P14	直線水路と湾曲水路の横越流における流出角度に関する実験的研究 三戸 裕矢 (山口大学)
P15	落葉マルチングによる森林作業道等の侵食抑制メカニズムの水理学的視点からの考察 野田 勘司 (宮崎大学)

The 1st Workshop on Hydrosience and Engineering in Kyushu

第1回九州圏水工学会

令和6年9月9日-10日 熊本

September 9-10, 2024 Kumamoto

会場 Workshop Venue

熊本大学工学部百周年記念館

The 100 Anniversary Hall (Faculty of Engineering), Kumamoto University



主催

Organized by

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター

Center for Water Cycle, Marine Environment and Disaster Management

Kumamoto University



プログラム PROGRAM

口頭発表 Oral presentations

全体進行：石田桂（熊本大学准教授）

9月9日（月）Sept.9 (Mon)

13:00-13:30 受付

13:30-13:35 開会挨拶

張 浩（熊本大学教授、学長特別補佐）

13:35-13:40 趣旨説明

矢野 真一郎（九州大学教授）

セッション1 座長：丸谷 靖幸（九州大学准教授）

13:40-14:00 河川環境及び流域治水×環境再生に関する研究紹介

皆川 朋子（熊本大学）

14:00-14:20 水共生学：水循環に関する超学際研究の試み

渡部 哲史（九州大学）

14:20-14:40 丹沢山地における河川遷急点の分布と地震災害の関係

巖島 怜（九州工業大学）

14:40-15:00 これまでの研究内容と今後の研究計画～高時空間解像度河川情報を用いた河川流域シミュレーションの高度化～

大中 臨（山口大学）

15:00-15:10 集合写真

15:10-16:00 ポスター発表コアタイム

セッション2 座長：渡部 哲史（九州大学准教授）

16:00-16:20 最近の研究概要

押川 英夫（佐賀大学）

16:20-16:40 流域圏における水・物質循環の長期的変化予測に関する研究

丸谷 靖幸（九州大学）

16:40-17:00 流域における水防災と環境共生技術の構築

張 浩（熊本大学）

17:00-17:20 宮崎の河川に関わる研究紹介

入江 光輝（宮崎大学）

17:20-17:40 Interface-Resolved Simulation の水土砂災害対策への活用

福田 朝生（琉球大学）

19:00-21:00 交流会 Reception

9月10日（火）Sept. 10 (Tue)

セッション3 座長：大中 臨（山口大学助教）

9:00-9:20 球磨川におけるダムを考慮した治水安全度への気候変動影響評価

矢野 真一郎（九州大学）

9:20-9:40 カラー化された過去の災害写真の防災教育への利用

朝位 孝二（山口大学）

9:40-10:00 沿岸域防災における Nature-based Solutions

稲垣 直人（熊本大学）

10:00-10:20 中津干潟における環境教育の効果に対する定量的評価に関する研究

池畑 義人（日本文理大学）

10:20-10:40 Assessing the Possibility of Hypoxia Occurrence Due to Flooding Events in Ariake Sea using d4PDF database

Lin HAO (Kyushu University)

10:40-10:50 休憩

セッション4 座長：稲垣 直人（熊本大学助教）

10:50-11:10 数値乱流に基づく河川流の動力学の理解

杉原 裕司（九州大学）

11:10-11:30 地球温暖化の将来予測と近年の豪雨解析

石田 桂（熊本大学）

11:30-11:50 気候変動が河川環境に及ぼす影響について

東野 誠（大分工業高等専門学校）

11:50-12:10 九州工業大学の防災・減災研究の取り組み

重枝 未玲（九州工業大学）

12:10-12:30 学生表彰・閉会挨拶

押川 英夫（佐賀大学教授）

12:30-13:30 運営会議